

スポーツウエルネス吹矢の日制定記念

全日本選手権テレ大会
青柳杯テレ大会
国際オープンテレ大会
全国障がい者テレ大会
全国ジュニアテレ大会

実施要領

〔目的〕

「スポーツウエルネス吹矢の日（11月28日）」の制定を記念して、テレ大会を以下のとおり実施する。

会場は各支部（海外支部、カルチャー教室及び同好会を含む。以下「各支部等」という）の練習場所をテレ競技会場（以下「テレ会場」という）として、あらかじめ定められた期間内に競技を行い、その結果を集計し、大会及びクラスごとに順位を決定する大会として「スポーツウエルネス吹矢の日制定記念テレ大会」（以下「吹矢の日記念テレ大会」という）を開催する。

最終結果については、スポーツウエルネス吹矢の日（11月28日）に表彰・発表を行う。

大会の実施に当たっては、できる限り公平・公正に実施し、海外を含むスポーツウエルネス吹矢仲間との一体感を醸成するとともに、吹矢の日の制定をお祝いすることとする。

1. 吹矢の日記念テレ大会の実施期間

参加事前申請：2021年9月15日（水）～10月14日（木）

大会実施期間：2021年10月15日（金）～11月15日（月）

大会参加希望の各支部等は、上記期間内に申請及び大会を実施する。

2. 吹矢の日記念テレ大会について

各テレ大会は以下のとおりとする。

（1）全日本選手権テレ大会

各都道府県協会並びに海外支部からの代表選手によるテレ大会とする。

代表選手は、10m男女各3名、8m男女各3名、G8m男女混合3名の

計15名以内とする。競技クラスは男女混合の10m、8m、G8mクラスとする。

各都道府県協会並びに国際団体設立準備室から代表選手登録を行い、全日本選手権テレ大会への参加申請は、各支部等から行う。

（2）青柳杯テレ大会

各支部等からの申請により、三段位以上の会員によるテレ大会とする。

競技クラスは、男女混合10mクラスのみとする。

(3) 国際オープンテレ大会

各支部等からの申請により、無級位～二段位までの会員によるテレ大会とする。

競技クラスは、男女混合の9m、8m、G8m、7m、6m、6mN（新入会員）クラスとする。

なお、支部長等が認めれば、三段位以上の会員も参加できる。

(4) 全国障がい者テレ大会

各支部等からの申請により、障がい者会員によるテレ大会とする。

競技クラスは、部門【立位・座位・片麻痺（立位座位の混合）】別で男女混合の10m、8m、6mクラスとする。

但し、クラス別の参加者数が少ない場合は、クラスの統合もあり得る。

なお、支部長等の推薦があれば、非会員でも障がい者手帳をお持ちの方は参加できるが、参加クラスは6mとする。

また、固定具使用の場合は、参考記録とする。

(5) 全国ジュニアテレ大会

各支部等からの申請により、ジュニア会員によるテレ大会とする。

競技クラスは、男女混合の10m、9m、8m、7m、6m、5m、4mとする。

但し、クラス別の参加者数が少ない場合は、クラスの統合もあり得る。

なお、支部長等の推薦があれば、会員でないジュニアも参加できるが、得点の記録については参考記録とし、賞状や賞品は出ない。

この場合、学年により4m・5m・6mのいずれかのクラスへの参加となる。

注： **テレ大会への参加は一人一大会とし「6. 各テレ大会の競技クラスと参加資格」により大会を選択する。**

3. 大会運営の概要

(1) 参加対象

日本スポーツウエルネス吹矢協会の会員とする。

但し、全国障がい者テレ大会及び全国ジュニアテレ大会については支部長等推薦の非会員も対象とする。

(2) テレ会場の確保

大会参加希望の各支部等は、大会実施期間内にテレ会場を確保する。

通常の支部練習場所でもよい。

1度に開催できない場合は大会ごとに複数日程及び複数会場の実施でもよい。

(3) 事前申請

参加希望支部等は、実施会場、開催日時、参加大会名及び参加者名を吹矢の日記念テレ大会事務局（以下「事務局」という）へ申請する。

参加費は無料とするが、大会開催に伴う会場費等は参加申請支部等で負担する。

(4) 各テレ会場の設営

参加希望の各支部等で行う。

(5) 実行委員長

参加支部等は、実行委員長（正・副）を定める。

実行委員長（正・副）は、競技の進行及び判定の責任を負うものとする。

実行委員長も競技に参加できるが、正・副どちらかが当該ラウンドの委員長業務を遂行できる体制とする。

(6) 競技の実施

参加者は、実行委員長の進行により「1ラウンド5本」の競技を競技規則・障がい者会員競技規則・ジュニア会員競技規則に則り行う。

全国障がい者テレ大会は4ラウンドとし、その他のテレ大会は6ラウンドとする。

(7) 競技審判

実行委員長は、6ラウンドもしくは4ラウンドを実施している競技者以外の参加者を審判に指名する。

- ・ 競技審判は、公認審判員、公認指導員及び支部役員の中から、実行委員長が指名する

- ・ 競技審判は、6ラウンドもしくは4ラウンドを実施している全ラウンド審判中は、競技者になれない。審判に専念する。

(8) 得点の確認

競技審判は、1ラウンド終了ごとにその得点を確認し、その競技者の得点票に記入する。疑義が生じた場合は、実行委員長の裁定を仰ぐこととする。

(9) 得点の記録・集計

ラウンドの競技終了ごとに競技者の得点を記録・集計する。

(10) 得点の報告

すべての競技終了後、参加者ごとに記録・集計した得点を事務局へ報告する。

(11) 大会の集計

事務局は、報告されたすべての参加者の得点をクラス別に集計を行う。

(12) 大会成績の発表

スポーツウエルネス吹矢の日（11月28日）に発表する。

また、日本スポーツウエルネス吹矢協会のホームページ上で公表する。

入賞者には、別途賞品を贈呈する。

4. 実施会場および実施日

テレ会場を設ける各支部等は、事前に以下の項目を申請する。

- (1) テレ会場となる施設名
- (2) 設置可能なレーン数
- (3) 施設利用予定日【10月15日(金)～11月15日(月)の期間内とする】
- (4) 施設利用予定時間(例:10時00分～15時00分)
- (5) 参加希望者リスト(申請書に記載の参加者)
- (6) Wi-Fi 設備(会場) インターネット接続の有無

注1: 支部に所属していない会員でも、開催する支部の了解が得られる場合は、その支部で大会に参加することができる。

注2: 支部として登録されていなくても、実施会場の確保のできるカルチャー教室、同好会も支部と同様の申請を行うことで、参加することができる。

注3: 会場の確保が参加申請期間内に確定しない場合は、開催予定日時での申込でもよい。

注4: Wi-Fi 設備が使用できる会場は、日程によっては協会本部とテレビ会議で結びオンライン開会式を行うことがある。

5. テレ大会参加申請及び成績報告

- (1) テレ大会の参加申請は、各テレ大会別の事前申請書により申請する。
申請書は、支部長宛の参加案内メールにて送付する。
詳細は、「10. 参加事前申請方法」を参照のこと。
- (2) テレ大会の成績報告は、各テレ大会別の成績報告書により報告する。
成績報告書は、事前申請を受け付けた際、事務局より申請者にメール等で送付する。
詳細は、「11. 実施結果の報告方法」を参照のこと。
テレ大会別申請書及び成績報告書は協会HPにも掲載する。

6. 各テレ大会の競技クラスと参加資格

各テレ大会の競技クラスと参加資格は以下のとおりとし、男女混合大会とする。

(1) 全日本選手権テレ大会

各県協会の選抜大会による上位者で、県会長推薦の代表者(15名以内)とする。

なお、選抜大会の開催ができない県協会は、先に終了した国際オープンテレ大会を選抜大会としてもよい。

- ・10mクラス: 一般三段位以上の方
- ・8mクラス: 一般初段位及び一般二段位の方
- ・G8mクラス: 一般初段位以上で80才を超える方

(2021年11月15日現在満80才以上)

※ブロック大会が行われて、選抜代表者がいる場合は上記に準ずる。

(2) 青柳杯テレ大会

- ・10mクラス: 一般三段位以上の方

(3) 国際オープンテレ大会

- ・ 9mクラス：一般二段位の方
- ・ 8mクラス：一般初段位の方
- ・ G8mクラス：一般初段位以上で80才を超える方
(2021年11月15日現在満80才以上)
- ・ 7mクラス：一般1級位の方
- ・ 6mクラス：一般2級位以下と無級位の方
- ・ 6mNクラス：2021年6月以降の入会者

※支部長等が認めた場合は、資格以下のクラスで参加することができる。

資格以上のクラスには、いかなる場合も参加不可とする。

※会員申請中の場合も、6mNクラスに参加可能とする。

(4) 全国障がい者テレ大会

障がい者会員を対象とする。

原則として障がい者サポート公認指導員がサポートすることとする。

部門を、立位・座位・片麻痺（立位座位の混合）とし、**部門別**のクラスとなる

- ・ 10mクラス：一般三段位以上の方
- ・ 8mクラス：一般初段位、二段位の方
- ・ 6mクラス：一般2級位、1級位、無級位の方

※会員申請中の場合も、6mクラスに参加可能とする。

※非会員で障がい者手帳をお持ちの方の参加クラスは、6mとする。

※クラス別の参加者が少ない場合は、クラスの統合もあり得る。

※固定具使用の場合は、事前申請書に明記し、成績は参考記録とする。

(5) 全国ジュニアテレ大会

ジュニア会員及び支部長等が承認した非会員の高校生以下の方

- ・ 10mクラス：J四段位以上及び一般三段位以上の方
- ・ 9mクラス：J三段位及び一般二段位の方
- ・ 8mクラス：J二段位及び一般初段位の方
- ・ 7mクラス：J初段位及び一般1級位の方
- ・ 6mクラス：J1級位及び一般2級位の方
- ・ 5mクラス：J2級位の方
- ・ 4mクラス：J3・4・5級位及び無級位の方

※非会員で参加の場合は、学年により4m、5m、6mのいずれかのクラスとなる。

小学3年生以下は4m、小学4年生から小学6年生は5m、中学生から高校生までは6mとする。

※クラス別の参加者が少ない場合は、クラスの統合もあり得る。

(6) 参加資格の注意事項

- ・ 健康上等の理由により、取得している段級位より下位のクラスで競技する

場合は、支部長等の承認を必要とする。

- ・取得している段級位より上位のクラスでは参加できない。
- ・事前申請後、大会前に昇級昇段した場合は、昇級昇段後の級段位のクラスで成績報告を行う。

7. 順位決定

大会事務局において、以下の作業を実施する。

- (1) 各テレ大会及び競技クラスごとに、得点の高い順に順位を決定する。
- (2) 同一クラスで同点の場合は以下の手順により順位を確定する。
 - ① パーフェクトの多い方を上位とする。
 - ② パーフェクトが同数の場合、第6ラウンドの得点の高い方を上位とし、それでも同点の場合は、第5、第4、第3、第2及び第1ラウンドの順に比較する。
 - ③ それでも同点の場合は、段位または級位が下位の者を上位とするが、無級位者は下位とする。
 - ④ それでも同点の場合は、会員番号の大きい方を上位とする。

8. 成績の発表及び表彰式

日本スポーツウエルネス吹矢協会ホームページに11月28日に発表する。

なお、ホームページへの掲載は、競技部の集計ファイルに基づき広報室で行う。

9. 各クラスの表彰

(1-1) 全日本選手権テレ大会

(1-2) 青柳杯テレ大会

(1-3) 国際オープンテレ大会

上記大会は、クラスごとに優勝、準優勝、3位とし、賞状を授与する。

飛賞は50位ごと(50位、100位、・・・)に設ける。

賞品は、公認用具購入券(優勝5,000円券、準優勝3,000円券、3位2,000円券、飛賞2,000円券)とする。

記念日賞として、クラスごとに28位を設け、賞品は記念品とする。

(2) 全国障がい者テレ大会

上記大会は、クラスごとに優勝、準優勝、3位とし、賞状を授与する。

賞品は、公認用具購入券(優勝5,000円券、準優勝3,000円券、3位2,000円券)とする。

記念日賞としてクラスごとに11位を設け、賞品は記念品とする。

(3) 全国ジュニアテレ大会

上記大会は、クラスごとに優勝、準優勝、3位とし、賞状を授与する。

賞品は記念品とする。

10. 参加事前申請方法

事前申請書により大会参加申請を行う。

事前申請書はテレ大会別となり、申請先も異なるので要注意。

申請書は、支部長宛の参加案内メールにて送付する。

全日本選手権代表選手登録表は、ブロック長及び県会長にメール送付する。

協会HPからのダウンロードも可能。

(1) 全日本選手権代表選手登録期間（ブロック長及び県会長）

2021年9月1日（水）～9月30日（木）

期間外申請は無効とする。

(2) 各テレ大会事前申請期間（支部長等）

2021年9月15日（水）～10月14日（木）

期間外申請は無効とする。

(3) 申請書と申請者

全日本選手権代表選手登録は、各ブロック長または県協会が行うが、各テレ大会への参加申請は、すべて支部長等が行う。

・全日本選手権代表選手登録表 ※ブロック長または県会長が申請

申込先は下記の申込先1（選手権・青柳・オープンテレ大会事務局）

・全日本選手権テレ大会事前申請書

申込先は下記の申込先1（選手権・青柳・オープンテレ大会事務局）

・青柳杯テレ大会事前申請書

申込先は下記の申込先1（選手権・青柳・オープンテレ大会事務局）

・国際オープンテレ大会事前申請書

申込先は下記の申込先1（選手権・青柳・オープンテレ大会事務局）

・全国障がい者テレ大会事前申請書

申込先は下記の申込先2（障がい者テレ大会事務局）

・全国ジュニアテレ大会事前申請書

申込先は下記の申込先3（ジュニアテレ大会事務局）

(4) 大会参加申請先

申請先は以下のとおりで、メールまたはファックスによる。:

- ・ 申込先 1 選手権・青柳・オープンテレ大会事務局
メールアドレス : kyougi@fukiya.net
ファックス : 03-5625-0132
- ・ 申込先 2 障がい者テレ大会事務局
メールアドレス : shogaisupport@fukiya.net
ファックス : 03-5625-0132
- ・ 申込先 3 ジュニアテレ大会事務局
メールアドレス : junior@fukiya.net
ファックス : 03-5625-0132

1 1. 実施結果の報告方法

成績報告書により成績報告を行う。

成績報告書はテレ大会別となり、報告先も異なるので要注意。

成績報告書は、事前申請を受け付けた際、事務局より申請者にメール等で送付する。協会HPからのダウンロードも可能。

(1) 大会成績報告期間

2021年10月15日(金)～11月15日(月)

期間外の報告は無効とする。

(2) 成績報告書

テレ大会競技実施後、速やかに(翌日または翌々日)各大会の成績報告書により行う。

・ 全日本選手権テレ大会成績報告書

報告先は下記の報告先1(選手権・青柳・オープンテレ大会事務局)

・ 青柳杯テレ大会成績報告書

報告先は下記の報告先1(選手権・青柳・オープンテレ大会事務局)

・ 国際オープンテレ大会成績報告書

報告先は下記の報告先1(選手権・青柳・オープンテレ大会事務局)

・ 全国障がい者テレ大会成績報告書

報告先は下記の報告先2(障がい者テレ大会事務局)

・ 全国ジュニアテレ大会成績報告書

報告先は下記の報告先3(ジュニアテレ大会事務局)

(2) 報告先

報告は以下のとおりで、メールまたはファックスによる。

- ・ 報告先 1 選手権・青柳・オープンテレ大会事務局
メールアドレス : kyougi@fukiya.net
ファックス : 03-5625-0132

- ・ 報告先 2 障がい者テレ大会事務局
メールアドレス : shogaisupport@fukiya.net
ファックス : 03-5625-0132

- ・ 報告先 3 ジュニアテレ大会事務局
メールアドレス : junior@fukiya.net
ファックス : 03-5625-0132

以 上